

11. 第1回日本数学会賞小平邦彦賞の 受賞について

日本数学会会員であって生涯にわたり数学に関する優れた業績をあげた数学者を顕彰することを目的として、日本数学会賞小平邦彦賞を創設しました。

この度、日本数学会賞小平邦彦賞選考委員会からの選考結果報告に基づき、第1回受賞者を決定し、発表しました。授賞式および受賞記念講演は9月21日(土)、22日(日)に東京大学(駒場キャンパス)で行われる予定です。(以下、受賞者名、および授賞題目)

石井 仁司氏

‘完全非線形偏微分方程式の粘性解理論’

(英訳: Viscosity solution theory for fully nonlinear partial differential equations)

砂田 利一氏

‘幾何解析及び関連する諸分野の研究’

(英訳: Study on geometric analysis and related fields)

藤田 宏氏

‘非線形偏微分方程式に対する関数解析学的手法の研究’

(英訳: Study of functional analytic methods in nonlinear partial differential equations)

森 重文氏

‘代数多様体の双有理分類’

(英訳: Birational classification of algebraic varieties)